

支部 NEWS

支部ニュース NO.78 2018.08

公益社団法人 日本建築積算協会 関西支部



積算業務の効率化に貢献する **TDS Application Series**

出荷本数 9000 本以上の実績！明細書作成の超決定版！

Exa
TDS [見積]

お客様のご要望にお応えした、超簡単仕上拾いソフト！

TDS [仕上]

面積計算必要なし！図面計測の効率化！

TDS [イメージ計測]

配置入力No. 1！

NCS/HELIOS

※NCS/HELIOS は(株)日積サーベイ社の商品です。



TOMOデータサービス株式会社

URL: <http://www.tomodata.co.jp> E-Mail: info@tomodata.co.jp

大阪本社：〒531-0041 大阪市北区天神橋 7 丁目 5-23 渋谷ビル TEL(06)6351-8452 FAX(06)6351-8925
東京事務所：〒110-0015 東京都台東区東上野 3 丁目 14-7 龍田ビル TEL(03)5816-7080 FAX(03)5816-7081

目次 Contents

- 2 暑中ご挨拶 (公社)日本建築積算協会 関西支部 副支部長 北野 正美
- 3 暑中ご挨拶 大阪府住宅まちづくり部 公共建築室 室長 松田 浩三
- 4 暑中ご挨拶 (公社)日本建築積算協会 関西支部 和歌山支所 支所長 藤田 貴司
- 5 平成30年度 関西支部定時総会報告
- 7 平成30年度 役員名簿および委員会組織
- 8 平成30年度 新任役員紹介
- 9 地域だより(和歌山県) 和歌山県県土整備部都市住宅局 建築住宅課長 浦部 昇
- 10 地域だより(兵庫県) 神戸市住宅都市局 建築技術部 建築担当部長 奥村 由和
- 11 地域だより(京都府) 京都市都市計画局 公共建築部 公共建築企画課長 古川 吉則
- 12 地域だより(奈良県) 奈良県県土マネジメント部まちづくり推進局 営繕プロジェクト推進室長 榎本 利浩
- 13 地域だより(滋賀県) 大津市未来まちづくり部建築課 課長 井上 久義
- 14 建築コスト管理士の声 株式会社 東建築積算士事務所 東 泰紀
- 15 建築積算士の声 高積算株式会社 板谷 勲
- 16 積算士補試験優秀賞を受賞して 修成建設専門学校 宮本 友樹
- 17 建築積算基礎講座を受講して 株式会社 吉住工務店 営業部 設計室 守澤あかね
- 18 平成30年度「建築積算士」並びに「建築コスト管理士」試験のご案内
- 19 平成30年度「建築積算士」並びに「建築コスト管理士」資格更新のご案内
- 20 「積女ASSALかんさい」便り 日本建築積算協会 関西支部 副支部長 北野 正美
- 21 第72回積友会ゴルフコンペの報告 第72回幹事 更谷 優
塩月 逸男
- 22 事業講習委員会報告
- 23 賛助会員名簿
- 協賛広告
- 事務局だより・編集後記

■暑中ご挨拶



(公社)日本建築積算協会 関西支部

副支部長 **北野正美**

暑中お見舞い申し上げます。

(公社)日本建築積算協会・関西支部の会員の皆様、並びに賛助会員の皆様におかれましては、平素より当協会・関西支部の活動に、並々ならぬご協力とご理解を頂きましてありがとうございます。

さて、異常気象が異常と感じなくなっている昨今、桜の開花が例年より早かったり、4月・5月だというのに25度を越える夏日に見舞われたり、梅雨入り梅雨明けも例年より早かったり、まるで最近の経済の動向を見ているような気がします。

最近全国各地で地震が頻発し、南海トラフ地震がまたクローズアップされてきたそのような折、6月18日朝7時58分ごろ、大阪府北部を震源とするM6.1の地震が発生し、多大な被害をもたらしました。

中でも、ブロック塀の倒壊による被害は、建築に関わる私たちにとって心を痛める被害でありました。

原因は様々指摘されていますが、建築の一翼を担う我々コスト管理士や積算士も、関係各所に対し折りに触れ提言していかなければならないと感じました。

世界を見ますと、貿易不均衡を唱え関税の引上げの応酬により、世界経済や日本経済に与える影響が懸念されます。

また、国内では「働き方改革法案」が6月29日

に成立し、今後働く人の待遇や賃金に対する日本の慣行を見直すきっかけにもなりそうです。

慢性的な労務不足に対しては、外国人労働者を、5年を上限に国内で就労できる在留資格を設ける方針が決まり、働き方改革と相まって労務費の動向に、延いては建設物価の動向に、ますます目が離せない状況になってきました。

このような状況下、私たちは正確な積算のもと、適正なコストを把握しなければなりません。今後はコスト管理士及び建築積算士の活躍に、更に期待が高まってくることでしょう。

当協会関西支部におきましては、今年度も引続き会員の皆様の知識・能力の向上のために、各委員会が活発な活動を計画しています。

各種講習会・セミナー（知のシリーズ）、工場見学会、現場見学会、ホットな話題等積極的に推進していきます。

女性技術者のための集い「積女ASSAL かんさい」は2年目を迎え、新しいメンバーも次々と増え、これからも充実した内容で活動していきます。

大阪万博の誘致活動が盛んに展開されていますが、関西の経済が活発になること、関西の建設業界が活気付くこと、そして会員の皆様方のご健康ご活躍、また大阪北部地震で亡くなられた方々のご冥福と、被災された方々の一日も早い復興を祈りつつ、暑中の挨拶とさせていただきます。

■暑中ご挨拶



大阪府住宅まちづくり部 公共建築室

室長 松田 浩三

暑中お見舞い申し上げます。

平素から大阪府の公共建築行政の推進にご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

大阪府では、2025年に開催される国際博覧会の開催地に立候補しており、現在国や大阪市、経済界とともに一丸となって誘致活動を展開しております。万博のテーマは「いのち輝く未来社会のデザイン」であり、生涯を通じて心身ともに健康で暮らせる社会の実現を目指しております。今年11月にはBIE総会で開催地が決定される予定です。

また、2019年6月には、日本で初となるG20サミット首脳会議が大阪で開催されます。世界各国から多くの人が集まる大規模な国際会議の成功に向け、国と連携しながら大阪府・市、経済界が一体となり、関西全体の総力を結集して準備を進めております。

統合型リゾート（IR）の大阪・夢洲への誘致についても、国で議論されているIR実施法案等の動向に合わせ、大阪府・市が一体となり、実現に向けて取り組んでおります。

これらの一連のイベントや事業を成功させることにより、大阪の成長を確かなものとし、その果実を府民の暮らしの充実につなげることで、豊かさを実感できる大阪の実現を目指してまいりますので、引き続き皆様方のご支援・ご協力をよろしくお願いいたします。

近年の公共建築をめぐる動向として、2017年3月に国が定めた「働き方改革実行計画」において、

公共建築の整備に関わりが深い建設業についても時間外労働の罰則付き上限規制を適用することとされました。これを受けて同年8月に「建設工事における適正な工期設定等のためのガイドライン」が取りまとめられ、週休2日の確保等を考慮した適正な工期の設定や施工時期の平準化、社会保険の法定福利費や安全衛生経費を適切に計上して予定価格を設定することなどが位置づけられました。また、本年3月にはこれらの取組みをさらに加速するため、国土交通省において「建設業働き方改革加速化プログラム」が策定されました。

建設業がこれまで以上に魅力ある産業となり、将来の担い手確保につなげていくために、公共建築工事の発注者としてもさらなる取組みが求められており、会員の皆様方の技術力は益々重要なものとなってまいります。今後ともご支援ご協力をいただきますよう、よろしくお願いいたします。

最後になりましたが、貴協会並びに会員の皆様方の今後益々のご発展とご活躍を祈念いたしまして、暑中のご挨拶とさせていただきます。

■ 暑中ご挨拶



(公社)日本建築積算協会 関西支部 和歌山支所

支所長 **藤 田 貴 司**

会員・賛助会員の皆様、暑中お見舞い申し上げます。

平素は当協会に何かとご協力ご支援を賜り、厚くお礼申し上げます。

2018年10月1日で和歌山城天守閣は再建60周年を迎えます!!

以前の建物は、昭和20年の空襲で焼失し、現在の天守閣は昭和33年に市民の寄付によって再建され本年が、再建60周年を迎えます。

和歌山城は8代将軍の徳川吉宗を生んだ紀州藩55万5千石徳川家の城として、良く知られています。

全国の名城が、建替えや改修の時期を迎えている中、名古屋城など木造での本格的な復元を目指す動きがありますが、和歌山城の行く末はどうなるのでしょうか？

当協会の事業委員会の中の一つに、第三者評定事業があります。

全ての建築コストに係る相談窓口です。

例えば、

建築工事の入札で何が原因で何回も不調になるのか。

- 議会に対するコストの妥当性の証明を誰にお願いしようか。

- 建築設計競技（コンペ）で建築コストの検証を誰にお願いしようか。

- 公共施設の購入金額は妥当な金額なのか。

等々、公共・民間を問わず建築コスト関連でお困りのことはありませんか？

公益社団法人日本建築積算協会は、第三者性の高い公益法人の社会的使命として、建築コストに関係する諸問題に対し、相談室を開設しました。コスト以外でも建築プロジェクト関連で、お困りのことがありましたら、関西支部迄お問合せください。

そして、支部ニュース・研修会や各講習会において、資格者・会員の皆様方にはお役に立てる情報を発信してまいりたいと思っておりますので、引き続き今後ともよろしく申し上げます。



平成30年度 関西支部定時総会報告

日 時：平成30年 4月25日

場 所：ホテル日航大阪

出席者：66人、委任状 211人、合計人 277人

（公社）日本建築積算協会関西支部の平成29年度定時総会が、4月25日に開催された。

渡邊副支部長より、4月1日の理事会で承認された議決権者数520名に対して、本日の定時総会出席者数は委任状出席を含み277名であり、出席正会員が過半数に達しており、支部規程第14条第5条に基づき平成29年度関西支部定時総会が適法に成立している事が報告あり、関西支部定時総会の開催宣言が行われた。



- 第1号議案 平成29年度事業報告承認の件
- 第2号議案 平成29年度決算報告承認の件
- 第3号議案 平成30年度役員選任の件
- 報告事項1 平成30年度事業計画の件
- 報告事項2 平成30年度収支予算の件

皆様のおかげで支部長を1年間やり遂げることができました。これもひとえに皆様方のご協力のおかげと感謝申し上げます。

関西支部は非常に活発な活動を行っております。関西支部独特のいろいろな活動、講習会や研修会を行っております。これもひとえに役員の方々がプログラムの内容を検討し、いろいろなプログラムを練っていただいております。

今年度も昨年同様に活発に関西支部の活動を進めていくよう私も努力していきたいと思っておりますので皆様方のご支援を宜しくお願い致します。



議長選出

阿波野支部長の挨拶につづき、本部から吉田倬郎会長の挨拶が行われたあと、渡邊副支部長より関西支部規定第8条第1項の規定に基づき阿波野支部長が議長に選出され、平成30年度定時総会議案及び説明資料により第1号議案から3号議案までの審議に続き平成30年度事業計画及び支部収支予算の報告があった。

議事録署名人指名

平成30年度支部定時総会議事録署名人に齊藤裕亮、佐田元敏和氏の2役員が指名された。

議 事

■ 第1号議案 平成29年度支部事業報告の承認
報告者、重松副支部長より、「平成29年度定時総会議案及び説明資料」第1号議案に関しての全般経過報告があり、総会承認を得た。

■ 第2号議案 平成29年度収支決算報告承認・同監査報告

報告者、三谷総務委員長より、「平成30年度定時総会議案及び説明資料」第2号議案に関しての報告と補足説明が行われた。



平成30年度懇親会会場（30.4.25）
（公社）大阪府建築士会 岡本森廣会長

植野支部監事より、平成29年度収支計算書並びに貸借対照表報告に関して、4月5日に事務局において監査を実施した結果、いずれも正確且つ適正である事を承認する旨の報告があり総会承認を得た。

■ 第3号議案 平成30年度支部役員選任の承認
報告者、藤田支所長より、「平成30年度定時総会議案及び説明資料」第3号議案に関して、役員候補者2名の氏名が読み上げられ審議の結果総会承認を得た。

■ 報告事項 平成30年度支部事業活動計画に関する件

報告者、徳原副支部長より、「平成30年度定時総会議案及び説明資料」により、平成30年度の支部事業計画の主たる項目が読み上げられ、続いて関西支部10委員会について、個々の委員会活動計画の基本とするところの報告が行われた。

■ 報告事項 平成30年度支部収支予算に関する件

報告者、土坂副支部長より、「平成30年度定時総会議案及び説明資料」により、平成30年度の支部収支予算に関して、各項目毎の予算金額報告が行われた。

閉会の辞

藤田和歌山支所長より、平成30年度関西支部定時総会における議案の全てが承認されたことへの謝意と、今後の協会運営並びに事業活動への理解と協力依頼があり、平成30年度定時総会の閉会が宣言された。

その他記録

総会の後引き続き同会場において、会員交流懇親会の一環として、京都大学防災研究所地震予知研究センター教授 飯尾能久氏の「近畿の歴史地震や活断層の話」と題した講演会を開催した。

会員交流懇親会では、阿波野支部長の挨拶につづき、近畿地方整備局・村上幸司 営繕部長の祝辞、（公社）大阪府建築士会 岡本森廣会長から祝辞と乾杯の発声で盛大に懇親会が行われた。

公益社団法人 日本建築積算協会 関西支部 平成30年度 役員名簿および委員会組織

■ 役 員

理事・支部長 阿波野昌幸 近畿大学

副支部長 北野 正美 (元)清水建設(株)
同 重松 大輔 (株)大建設
同 徳原 永安 (有)積建築工務
同 土坂 一平 (株)東畑建築事務所
同 渡邊 浩文 (株)安井建築設計事務所
和歌山支所長 藤田 貴司 (株)フジ設計

役 員 井関 健 大成建設(株)
同 大坪 義和 村本建設(株)
同 緒方 誠 (株)竹中工務店
同 小野 寿幸 清水建設(株)
同 児玉 久幸 鹿島建設(株)
同 後藤 平 後藤平建築事務所
同 斉藤 裕亮 (株)エステム建築事務所
同 佐田元敏和 高積算(株)
同 佐藤 稔 (株)フジタ
同 島田 太郎 (株)日建設計
同 田口 悦朗 (株)二葉積算 大阪支社

役 員 田代 輝幸 (株)昭和設計
同 土井 健嗣 (株)大北積算
同 道家 武史 (株)内藤建築事務所
同 富山 鐵二 T&T 建築積算事務所
同 中本 明 (株)伸構造事務所
同 中山 聡 戸田建設(株) 大阪支店
同 東 泰紀 (株)東建築積算士事務所
同 松本 幸二 (株)梓設計 本社
同 三谷 崇 (株)アイ積算
同 宮崎 敬文 (株)日積サーベイ
同 山田 正人 (株)エアーアンドディー設計企画
同 渡辺 信也 (株)大林組 大阪本店

監 事 植野 知雄 (株)寿建築積算事務所
同 下農 均 シュアー積算設計(株)
顧 問 中畑 恒 (元)(株)日建設計
同 宮川 明夫 (株)総合積算

■ 委員会組織

委員会名	副支部長	委員長	副委員長	担当役員
総務財務委員会		三谷 崇	田代 輝幸	土井 健嗣
会員委員会	重松 大輔	重松 大輔	佐藤 稔	井関 健、緒方 誠、小野 寿幸、児玉 久幸 田代 輝幸、中山 聡、松本 幸二
広報委員会	北野 正美	島田 太郎	井関 健	大坪 義和、児玉 久幸、佐田元敏和、富山 鐵二 松本 幸二、渡辺 信也
事業講習委員会	渡邊 浩文	渡邊 浩文	東 泰紀	緒方 誠、小野 寿幸、斉藤 裕亮、佐藤 稔 佐田元敏和、富山 鐵二、松本 幸二、宮崎 敬文 渡辺 信也
教育委員会	土坂 一平	土坂 一平	宮崎 敬文	佐田元敏和、田代 輝幸、田口 悦朗、中山 聡
認定事業委員会	徳原 永安	徳原 永安	田口 悦朗	斉藤 裕亮、土井 健嗣、道家 武史、東 泰紀 宮崎 敬文
評価評定委員会	藤田 貴司	藤田 貴司	大坪 義和	小野 寿幸、土井 健嗣、松本 幸二
地域委員会	藤田 貴司	中本 明	山田 正人	後藤 平、道家 武史
ペリカン推進委員会 及び 積女アッサル関西	北野 正美	北野 正美		三役で随時対応

平成30年度 新任役員紹介

児玉 久幸

1968年／兵庫県生まれ 鹿島建設株式会社 建築部 見積調達グループ 課長



このたび、関西支部役員を務めさせていただくことになりました。

私は入社後約10年現場管理業務に携わった後、支店見積部に所属し、現場での工務も経験しつつ、現在に至ります。

入社直後の現場配属時は、積算という業務は自分とは縁遠い業務だと思っていました。

しかし、現場業務を徐々に覚えていく中で、工事内訳明細書を知り、その根拠となる膨大な量の積算根拠資料を見たときに、数億の明細も数円の積み重ねであることを目の当たりにし、積算業務の重要性を思い知らされました。

微力ではございますが、お役に立てるよう尽力する所存ですのでどうぞよろしくお願いいたします。

中本 明

1955年／奈良県生まれ 株式会社 仲構造事務所 代表取締役



このたび、日本建築積算協会関西支部役員を務めさせていただくことになりました中本です。

30歳で構造事務所を設立し、以後33年間構造設計に従事しています。積算との関わりは、会社員時代に構造躯体積算業務を少し行っていた程度です。現在は、基礎構造に関するコストスタディー（工法選定における積算業務）を中心に、最適な構法について検討しています。業務上積算の資格も必要とすることから、積算士の資格を取得し会員となりました。

現在、奈良県建築士事務所協会の役員として奈良県庁営繕課様との意見交換会を定期的に行っております。そこでは積算数量内訳公表について話し合われており、正確な積算数量が求められています。これに答えなければなりません。

また現実の問題となっているのは「三社見積り」です。受注確率の低い見積協力について協力いただけない場合もあり、その対応も考えていかなければなりません。

将来に向けて現実の問題点を把握し、少しでも積算業務の必要性について考えていきたいと思っています。どうぞよろしくお願い致します。

■地域だより



和歌山県

和歌山県県土整備部都市住宅局
建築住宅課長 浦 部 昇

残暑の候、協会関西支部会員の皆様にはますます御健勝のこととお慶び申し上げます。また、平素は和歌山県の建築住宅行政の推進に御協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

本県では、一昨年に平成29年度から平成38年度までの、10年間の道しるべとなる新たな和歌山県長期総合計画を策定し、「安全・安心で、尊い命を守る和歌山」、「魅力のある地域を創造する和歌山」など五つの分野別にめざす将来像を定めています。

安全・安心の分野では、今後30年以内に70%～80%の確率で発生が予測されている南海トラフ地震に対し、「災害による犠牲者ゼロ」を目指して防災・減災対策を最優先で取り組んでいます。

そのため、本県では住宅の耐震化をより一層進めるため、耐震診断・補強設計・耐震改修への手厚い支援制度を設けて、個別訪問や専門家を派遣するなど市町村と連携して耐震対策を進めています。

また、地域創造の分野においては、本県の空家数は約8万6千戸、空家率は18.1%と全国平均13.5%と比べ高い水準にあり、人口減少や既存の住宅・建築物の老朽化、社会的ニーズの変化等に伴い、空き家が年々増加しています。

このような状況の中、平成27年に空家等対策の推進に関する特別措置法が施行されたことを踏まえ、本県では、県、市町村、学識経験者で

組織する「和歌山県空家等対策推進協議会」を平成28年度に設立し、市町村による対策の円滑な履行を図るため、特定空家等の判断基準など、各種マニュアルを整備するとともに本年5月には、関係団体の皆様と空家等の相談体制の整備・充実に関する協定を締結し、それぞれの地域において、空き家に関する多様な相談にワンストップで対応できるよう各種取組を進めているところです。

本県の住宅を取り巻く課題として特に重点的に取り組んでいるものについて記述しましたが、これらのほかにも、県営住宅の建替事業や長寿命化改修など公営住宅の老朽化対策や、地域優良賃貸住宅供給促進事業など多様な住宅セーフティネットの構築などにも取り組んでいるところです。これからも、住生活を取り巻く状況の変化に対応した住宅施策の推進に対し、皆様のご協力をいただきながら取り組んでまいりたいと考えています。

最後に、貴協会の益々の発展と会員皆様のご健勝を祈念しまして、ご挨拶とさせていただきます。

■地域だより



兵庫県

神戸市住宅都市局 建築技術部

建築担当部長 **奥村 由和**

暑中お見舞い申し上げます。

貴協会会員の皆様には、ますますご健勝のこととおよろこび申し上げます。

神戸市の公共建築物の再整備は、今、これまでにないほど活発な状況を呈しています。

平成7年の大震災の後、神戸市の財政は危機的な状況にありました。税収が落ち込む一方で復旧・復興のため支出が急増、その結果、市債残高は増大し、取り崩し可能な基金は枯渇しました。長年の行財政改革によって、ようやく財政対応力は一定のレベルまでに回復しましたが、その間、公共建築物に対する投資は抑えられ、施設の更新や保全も十分ではなかったため、ストックの老朽化や陳腐化が目立つようになり、都市としての魅力の低下も危惧されています。

神戸市の人口は既に減少傾向にあり、特に子育て世代などの若年層の転出が目立っています。都市としての魅力を向上させ「若者に選ばれるまち」となるため、神戸市では様々な取り組みを行っています。その中から、公共建築物に関わるものをいくつか紹介します。

■新たな中・長距離バスターミナル整備に向けた都心の再整備

現在、三宮駅周辺には1日約1,400便ものバスが発着し、西日本の主要都市とを結んでいます。しかし、乗場が駅の東西6箇所に分散するため利用者にとっては非常にわかりにくく、また、一

部の交差点では慢性的な渋滞も発生しています。

これらの問題を解消するため、バス乗場をミント神戸の既存のバスターミナルと一体的な利用が可能な雲井通5・6丁目エリアに集約し、併せて、ホール、図書館、オフィス、ホテルといった都市機能の再整備を進めています。中央区総合庁舎のある5丁目を1期として平成32年度頃からの着工を目指し、去る5月に再開発会社が発立されたところです。

■市役所本庁舎の再整備

現在の市役所本庁舎2号館は、昭和32年建設の築60年の庁舎です。平成7年の震災では中間階が崩壊したため、上階を取り除いて減築したうえで最低限の改修を行い、現在に至っていることから、災害対策や市民サービス向上のため、建替えが計画されています。また、ここは三宮からウォーターフロントへの動線上にあるため、人の流れや回遊性を創出していくことが求められています。その中で、庁舎と併せて、賑わい施設やホールの整備が検討されています。また、現3号館の敷地へは中央区総合庁舎の移転が予定されており、平成33年度中の完成を目指しています。

このような時期において、貴協会会員の皆様には、引き続き、本市事業にご協力ご支援を賜りたく存じます。

■ 地域だより



京 都 府

京都市都市計画局 公共建築部

公共建築企画課長 古 川 吉 則

酷暑の候、貴協会関西支部の皆様におかれましては、益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。

平素は、京都市公共建築行政の推進に格別のご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

京都市では、Cop3において、京都議定書が採択された都市として先導的な役割を果たすため、本市、事業者、市民及び滞在者がそれぞれの立場において、地球温暖化の防止に向け、平成16年に「京都市地球温暖化対策条例」を制定しています。

その後、平成22年、国では、戦後、造林された人工林が資源として利用可能な時期を迎える一方、木材価格の下落等の影響などにより、森林の手入れが十分に行われない対策として、木を使い、森を育て、林業の再生を図るため、「公共建築物等における木材の利用の促進に関する法律」が制定されました。

これらを受け、京都市では、平成25年に公共における木材利用の促進を図るため「京都市公共建築物等における木材利用基本方針」を、また、建築分野では、年間市内産木材の消費の目標値を定めた「京都市公共建築物低炭素仕様」を策定しました。

策定以降、目標値である年間100m³の消費量は達成しているものの、そのほとんどが木質化（仕上げ材、下地材）であり、木造化できたものは、小規模なものにとどまっています。

今後、木材の更なる消費を行うには、公共建築物の木造化を多くの建築物に展開していくことが必要です。木材は、ご存じのとおり、大空間の構成には工夫が必要、材料調達が困難、コストが非木造に比べ高くなる等の課題を有しておりますが、人の心をなごませ、温もりを感じられ、安らぎを多くの人々に与えてくれます。

高度経済成長期に求められた耐火性、耐震性に優れた非木造の公共建築物については、老朽化し、建替え又は改修の時期を迎えています。この機をとらえ市民へ安らぎの提供と環境保全の一石二鳥を目指し、木造建築物の建設に積極的に取り組んでいきたいと思っています。

最後になりましたが、貴協会関西支部の更なる発展と協会員の方々のご健勝とご活躍を祈念申し上げまして、暑中のご挨拶といたします。

■地域だより



奈良県

奈良県県土マネジメント部まちづくり推進局
営繕プロジェクト推進室長 **榎 本 利 浩**

残暑の候、会員の皆様方におかれましてはますますご清祥のこととお慶び申し上げます。また、平素から奈良県営繕行政の推進に格段のご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、近年における国土保全のための森林の多面的機能の低下等の懸念も踏まえ、国が率先して公共建築物の木材利用に取り組むとともに、地方公共団体や民間事業者にも主体的な取り組みを促して木材全体の需要の拡大を図ることをねらいとして、「公共建築物等における木材の利用の促進に関する法律」（平成22年法律第36号）が平成22年10月に施行されました。

本県においても、平成24年3月に策定した「公共建築物における“奈良の木”利用推進方針」に基づき、県産木材利用の推進に取り組んでおり、直近では平成29年2月竣工の「なら食と農の魅力創造国際大学校」の『交流・サロン棟』や、平城宮跡歴史公園の朱雀門ひろばに整備した『天平うまし館』他のターミナル施設（平成29年11月竣工）など、県産木材を主に採用した構造用集成材の活用や木質化を図った内部空間

の形成等を通じて、建物特性に応じた木の良さを発揮させる取り組みを進めているところです。

一方、本県が発注する建築・建築設備工事の発注時における積算数量については、一層の透明性及び客観性を確保するとともに、入札者の積算及び工事費内訳書作成の効率化を図るため、平成29年7月に解体工事を除いて運用を改正し、また平成30年6月からは解体工事を含む全ての工事を対象に、積算数量を参考数量として全面公開することとしたところです。

これまでも公共建築工事積算基準に基づく適正な積算を進めているところですが、全ての建築・建築設備工事について、標準書式による工事費内訳明細書の作成の徹底と、国の営繕工事積算チェックマニュアル等を活用した一層の精度確保に向けた取り組みを進めて参りますので、関係各位のご理解、ご協力をお願いいたします。

最後になりましたが、貴協会のますますのご発展と会員の皆様方のご健勝を祈念いたしまして、ご挨拶とさせていただきます。



観光案内・物販棟物販・特産品ショップ



全景

■ 地域だより



滋賀県

大津市未来まちづくり部建築課

課長 井上 久義

残暑の候、会員の皆様方にはますますご健勝のこととお喜び申し上げます。

平素は大津市の建築営繕業務にご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、大津市では平成19年3月に計画期間を10年とする「都市計画マスタープラン」を策定し、長期的な視点に立ったまちづくりを進めてまいりました。その間、本市においても、今やこれまで経験したことのない人口減少社会への分岐点を迎えつつ、少子高齢化もさらに進行する中で、子育て支援、高齢者支援、女性の活躍推進など多くの政策課題に直面しています。また他方では、高度情報化、都市間競争の進展など社会状況は激しく変化しており、多発する地震などを契機として大規模な自然災害リスクへの不安も高まっています。

我々は、今後の時代の変化を見極め、新たな角度から未来にわたって持続可能なまちづくりに積極的に取り組んで行かなければなりません。このような背景のもと、平成29年3月に、本市の今後15年間の都市計画に関する基本的な方針となる「新都市計画マスタープラン」を策定いたしました。

この転換期に策定したマスタープランでは、これからの都市構造を「コンパクト＋ネットワーク」によるまちづくりとし、誰もが「安全・安心・快適」に住み続けられる持続可能なまちづくりを進めてまいります。

これからますます厳しい財政状況となることが予測される中、老朽化した公共施設のあり方など、効率的かつ効果的に対応していくことが求められています。そうした状況のもと、公共工事をめぐる情勢では「価格競争」から「価格と品質」への移行を念頭に置いた「公共工事の品質確保の促進に関する法律」が平成26年6月に改正され、同法第7条で発注者の責務が明確にされたところであります。

今後、発注者として、より一層精度の高い工事費の積算に努め、設計及び工事の品質の向上を図っていくためにも、貴協会のご理解とご協力をお願いするものであります。

最後になりましたが、貴協会会員の皆様方にはますますのご活躍とご発展をご祈念申し上げ、ご挨拶とさせていただきます。

建築コスト管理士の声



株式会社 東建築積算士事務所

東 泰 紀

二十歳で学校を卒業して約2年間、所謂ブラック企業で名ばかり管理職として揉まれた後、何も知らない積算という業界に飛び込み、気が付けば16年が経ちました。

現在、積算事務所として、主に発注者サイドの予算書作成に携わらせていただいています。

私は建築学科卒ではないため、入社当初は図面の読み取りや数量算出の難しさに悩み苦しみ、最初の1年目は「いつ辞めようか」と考える事もしばしば。月日は流れ、金入れ業務や工事費全体を見る立場となり、発注者側・設計者側・施工者側など、様々な方向からのお金を見る機会も増えました。自分で言うのも何ですが、「矩計」の字が読めなかった若造が、やれば出来るもんだなぁと思います（笑）

最近、社内で皆によく言う事があります。もっと“意識”をして欲しいと。

数量的な情報も当然ですが、特にお金・コストへの意識を積極的にするように。私自身もありましたが、新人の頃は見るもの全てが新鮮で、積極的に覚えようとしていたはずが、ある程度経験を積むうちにマンネリ化というのか、ただただ業務を消化する事だけを考えてしまう場合があります。弊社では、刊行物や業者見積等で金入れまでさせていただく案件が大多数なので、数量だけでなく工事費を見る機会が多くあります。しかし、残念ながら時間に追われてしまう事で、その情報を知識として積上げる事が出来ていない場合もあるのが現実です。忙しい中でも、算出された工事費を“意識”して見る事が出来れば、確実に頭の中に定着させることができます。

今は実施設計時だけでなく、基本計画・基本設計段階での概算工事費の算定も求められます。図面情報が少ない中で工事価格まで算出するには、社内データはもちろんですが、技術者個人の経験や知識も重要です。BIM技術も発展し、いつか、積算業務はほぼコンピュータが行う時代が来るでしょう。そこで必要になるのは、優れたコスト感を持つ事、これに尽きます。

ただチェックリストを埋めるだけでなく、日頃の業務の中でもう少しだけ意識をする事で、その知識を自分自身の武器にする事が大切です。

もちろん私自身もペーパードライバーにならないように、あらゆる事に“意識”する事を忘れず、積極的に勉強を続け、バランス感を持った建築コスト管理士で居たいと切に思います。

建築積算士の声



高積算株式会社

板谷 勲

私は、現在積算事務所に勤め、主に仕上の積算をしています。

実務年数を考えると、自分の知識・能力を試す良い機会でもあり、新たに構造の積算の知識を深める良い経験になると思い、今回建築積算士を受験しました。

試験を受けるのも久々なので序盤は大変だった記憶があります。勉強方法は、事前講習会で言われた出題範囲と過去問題を実際に時間を計りながら、幾度も繰り返し行う事で問題傾向と時間配分を頭と体に覚えさせる事でした。初めは時間が足りなく、焦ると余計に間違いが増えていましたが、徐々に慣れていきました。

平日はなかなか時間が取る事が難しいので、休日にまとめて勉強していました。仕上に関しては実際に経験していますので不安はありませんでしたが、思っていた以上に慣れていない構造積算には苦勞しました。特に鉄骨に関しては、独学では理解の出来ない部分も多々ありましたので、講習会に積極的に参加したり、テキストにラインマーカーを引いたり、重要な箇所はノートに書いてまとめました。特に用語に関しては仕上には出て来ない言葉が多く、用語名とその意味を説明できるように何度も書いて覚えるようにしました。

テキストでは分かりづらく書いてある所があると、同僚を捕まえて質問攻めの日々でした。忙しい中、申し訳なく思っていたのですが、嫌な顔をせずに丁寧に分かりやすく教えて頂ける事ができる環境に居られたのが、私にとっては助けになりました。

私は3兄弟の二男で優秀な兄弟と比べられる機会が多々あり、悔しい思いをしていました。なので、昔から負けず嫌いな性格であり、今回は何が何でもという気持ちで合格を目指していました。ですから、合格の通知を受けた時は、努力する事の大切さと結果が付いてきた事への喜びを久々に感じました。今回得た知識と経験でより上位の資格等にも臨み、仕事に生かす事が出来ればと思います。

積算士補試験優秀賞を受賞して



修成建設専門学校

宮 本 友 樹

このたびは、建築積算士補の資格試験に合格できた上に、優秀賞までいただき大変うれしく思っております。今回のことを励みにこれからの仕事に生かせるよう日々努力し、勉強に励んでいきたいと思います。

私は修成建設専門学校の建築学科を卒業する前に、これから建築業界で働いていくにあたって知識や技術が不足していると感じ、専科二級建築士学科に進学しました。二級建築士の試験が終わり、私は在学中に一つでも多く建築関係の資格を取りたいと考えていました。そんな時、担任の先生に建築積算士補の資格が取得できると教えてもらい、建築積算の授業を受けようと決めました。授業では担任の先生に、教科書の重要なポイントを毎時間丁寧に教えていただき、授業の終わりには、その日の内容をテストしていただきました。そのおかげで、建築積算の内容を短い時間で理解することができ、資格試験に無事合格することができました。建築積算の勉強をする前までは、建築積算のことはほとんど知らず、あまり興味をもっていませんでしたが、実際勉強をしてみると、深く建築に関っており設計や施工も建築積算なしでは成り立たず、建築積算は建物を建築する上で必要不可欠なものだと理解できました。

現在私は、修成建設専門学校を卒業し、設計事務所で働いています。設計事務所の仕事は一般的にお客様から設計の依頼を頂き、お客様の希望通りの建物を設計することです。

プランニングにあたり最も重要になるのは、お客様の要望に応えることです。その中でもコスト面はプランニング内容を左右する大きな要素をもっています。

お客様に良いプランを提案するのも大事ですが、やはりコスト面がお客様にとっては最も重要視される場所ではないかと思います。

実務を通し建築積算士補の資格が、とても重要なものだ実感しています。今後、この資格を活かして設計業務に携わり、お客様に喜んでもらえるよう邁進していきたいと思っています。

最後に今回このような機会を与えて下さった方々に感謝申し上げます。

本当にありがとうございました。

建築積算基礎講座を受講して株式会社 吉住工務店
営業部 設計室**守 澤 あかね**

新卒採用で2018年春から、工務店の営業部設計室に所属しております。大学では設計やデザインについて学びましたが、積算について学ぶのは建築積算基礎講座が初めてでした。会社での主な業務は設計ですが、設計を進めるにあたり、積算の知識は必須です。積算の基礎と建物造りの流れの理解を深めることを目的とし、受講させていただきました。

私は、全4回のコースを受講させていただきました。第1回では躯体、第2回では土工、第3回と第4回では仕上げについて教えていただきました。

実務を始めてまだ2ヶ月ですので、建築業界独特の用語や言い回しは理解できていない部分もありましたが、協会の方が用語の解説をしてくださったため、用語の理解を進めることもでき、大変分かりやすかったです。講座中に理解度テストや実技の時間があり、解説と実技を繰り返すことでテキストで学んだことをすぐに復習することができました。講義に付いて行くことが難しい部分もありましたが、途中式や考え方が書いてある解説資料をいただきましたので、後でゆっくり見直すこともできました。詳細図等の図を用いての説明もあり、初心者の私でもイメージしやすかったと思います。また、試験対策と実務的な考え方を両方教えていただけたことで、必ずしもテキストの通りではないということや、材料についても理解することができました。

積算について詳しく知る機会は今回の講座が初めてでしたが、積算の基礎についてだけでなく、建築的な考え方や業界についても学ぶことができました。ひとつの建物を完成させるにあたり、沢山の材料と人の労力が必要であること、自身の知識量が必要になってくることなどを改めて知り、建築業界で働いていくためのモチベーションを高めることができた良い機会でした。これから本格的に設計に携わっていく中で、積算の知識を持っていることは大きな強みになります。提案の幅も広がると思います。実務を進めるにあたり、もっと積算について理解しておかなければならない点が出てくるかと思うので、またこのような講座があれば参加させていただきたいと思います。よろしくお願いいたします。

平成30年度「建築積算士」並びに「建築コスト管理士」試験のご案内

認定事業委員会

平成30年度「建築積算士」並びに「建築コスト管理士」試験について、次の通りお知らせ致します。

平成30年度「建築積算士」試験のご案内

制度の定義	建築生産過程における工事費の算定、並びにこれに付帯する業務に関し、高度な専門知識および技術を有する専門家。
資格取得のメリット	PUBDIS(公共建築設計者情報システム)登録資格として、公共工事における建設コンサルタント等業務参加資格に活用できます。建築積算のスペシャリストとして認められている資格です。
■申込期間	【一次試験から受験】平成30年 6月 1日(金)～ 8月31日(金) 【二次試験から受験】平成30年10月 1日(月)～12月 5日(水)
■試験日	【一次(学科)試験】平成30年10月28日(日) 【二次(実技)試験】平成31年 1月27日(日)
■試験会場	大阪会場は一次、二次試験とも「大阪府建築健保会館」で実施いたします。
■受験資格	次のいずれかに該当する方は、一次試験が免除になります。 ①建築コスト管理士、建築積算士補 ②一級建築士、二級建築士、木造建築士 ③一級・二級建築施工管理技士 ④積算協会の積算学校卒業生 ⑤過去の一次試験合格者
■受験料	27,000円(消費税込) 注：建築積算士補は受験料が半額(13,500円)になります

平成30年度「建築コスト管理士」試験のご案内

制度の定義	企画・構想から維持・保全、廃棄に至るライフサイクル全般に渡って、コストマネジメント業務に関する高度な専門知識および技術を有する専門家。
資格取得のメリット	PUBDIS(公共建築設計者情報システム)登録資格として、プロポーザル等に活用できます。英国王立チャータード・サバイヤーズ協会(RICS)の国際的QS称号取得が可能な資格です。
■申込期間	平成30年6月1日(金)～9月7日(金) 協会ホームページに掲載する申込フォームを郵送。
■試験日	平成30年10月28日(日) / 学科試験 12:50～15:20(2時間30分) / 短文記述試験 15:40～17:40(2時間)
■試験会場	大阪会場は「大阪府建築健保会館」で実施いたします。
■受験資格	1) 建築積算士資格を取得後、更新登録を1回以上行い、かつ建築関連業務を10年以上経験し、そのうち建築コスト関連業務において責任ある業務に2年以上の実務経験を有する方。 2) 建築関連業務を10年以上経験し、そのうち建築コスト関連業務において責任ある業務に5年以上の実務経験を有する方。
■受験料	29,160円(消費税込)
■特記事項	学科試験合格基準点を超えた方は、次年度から2年間に限り学科試験を免除します。この場合、受験料は16,200円(税込)となります。

平成30年度「建築積算士」並びに「建築コスト管理士」資格更新のご案内

認定事業委員会

平成31年3月末で登録期限が終了する「建築積算士」並びに「建築コスト管理士」の皆様にご案内致します。

平成30年度「建築積算士」資格更新のご案内

建築積算士の皆様には、当協会の事業にご理解を賜りまして厚くお礼を申し上げます。

さて、3年ごとに行われる資格更新についてですが、既にご承知の通り平成26年度から資格更新の実施方法が変更になり、従来の会場での更新講習からeラーニングを主体にした資格の更新に変更になっております。

eラーニングによる講習の特長は、①忙しくて会場に行けない方にもインターネットの映像配信を利用して会場受講と同様に資格更新ができるのです。インターネット環境があればご自身の都合の良い時間に気軽に受講が可能です。②苦手なテーマや、より理解を深めたい内容などは、繰り返し映像を再生して学習することが出来ます。③会場講習には往き帰りの時間と交通費の負担が生じますが、eラーニングでの講習ならばこれらのコストが不要となります。

また、パソコンやスマートフォン、あるいはタブレットをお持ちでない方、インターネット環境が整っていない方には、DVD（電子記憶媒体）を送付いたしますので、テレビとDVDレコーダーによって視聴していただくことで積算士資格の更新ができます。

平成30年度「建築コスト管理士」資格更新のご案内

平成30年度で登録期限が終了する「建築コスト管理士」の皆様は、平成31年3月末までの5年間に80単位以上（緩和措置対象者は50単位）のCPD単位取得が必要となります。履修プログラムは、参加学習型（講習会等）、情報提供型（講師・論文発表等）、技術協力型（委員会活動等）、自己学習型（専門誌購読等）に分けられます。

従来は一年間で50単位が必要であったのを、平成24年度から年間単位数を16単位に引き下げられています。登録更新に必要な単位数を5年間に250単位取得から80単位取得に改正されています。また、緩和措置については、継続能力開発（CPD）制度実施細則第13条に必要履修単位の緩和措置が定められています。「緩和措置を適用した場合の単位数」は、細則第13条二号及び三号を適用した場合に必要な単位数で、50単位になります。

（二号） 建築積算士（旧名称 建築積算資格者）取得後20年を超える場合

（三号） 1級建築士取得後25年を超える場合

取得単位数確認／コスト管理士登録要件確認画面にご自身の現在の取得単位数・更新必要単位数・緩和措置を適用した場合の単位数が表示されています。

「積女 ASSAL かんさい」 便り

2018.7.6

日本建築積算協会 関西支部 副支部長 北野 正美



「積女 ASSAL かんさい」が2016年12月に発足して2年目となりました。去年1年間やってきて、いろいろ課題が見えてきました。

- ただ集まるだけでは飽きてくる。
- 難しい課題をあげると、取り組みにくい。
- 成果を求めると、上辺だけになってしまう。

今年はメンバーの皆様アンケートを取りました。何がしたいのか？どんなものが役に立つのか？どんな風な進め方がいいのか？

その結果、①現場見学会、②ミニ講習会・工場見学会・フラワーアレンジメント、③外部講師による講習会、というものが上がって来ました。

今年度は現場見学会を中心に進めて行くことにします。とは言え相手のあることで、なかなか思うように予定が取れませんでした。ようやく1件の目処が立ち更にもう1件交渉中です。

いい報告ができるまでもう少しお待ちください。



更に嬉しい報告があります。

このたび新規参加メンバーが7名増え、「積女 ASSAL かんさい」は活気にあふれています。

No.	参加者氏名	備考	No.	参加者氏名	備考
1	木場さん	新規	9	中道さん	
2	小崎さん		10	野田さん	新規
3	小原さん	新規	11	松原さん	
4	小林さん	新規	12	南野さん	新規
5	佐々木さん		13	村上さん	
6	品田さん		14	吉田さん	新規
7	杉本さん		15	井関さん	
8	杉山さん	新規			

※ ■ は新規参加者。記載は50音順。

「積女 ASSAL」の活動が新聞に取り上げられ、「積女 ASSAL だより」として日刊建設工業新聞にシリーズでメンバーの方の記事が掲載されていましたが、今年度から「積女 ASSAL かんさい」のメンバーの記事掲載が始まりました。

6月8日に品田さんの記事が掲載され、7月6日に村上さんの記事が掲載されました。

次回は小崎さんの予定です。(期日未定です)



前回時間切れで出来なかった「ミニ講習会」は、6月18日に「大阪北部地震」が発生してブロック塀の倒壊事故があったため、急遽話題を変更し「コンクリートブロックの耐震について考える」と題し、コンクリートブロックについて様々な調査の発表を行ないました。

- 現地はどのような状況であったか、
- コンクリートブロックの歴史・種類・形状・寸法、基礎形状と根入・積上高さ
- 法的にはどのように規定されているのか



新規参加メンバーが入ったセミナーは、どうしても口数が少なくなりがち。そこでケーキタイム。今回もケーキを食べて、お茶を飲んで、おしゃべりをして、非常に盛り上がり、場が和んでいきました。



最新の現場の、生産性改革の動きについて、労働者不足や高齢化問題で外国人労働者の受入の動きもありますが、前向きに対応しようとしているロボット改革について説明しました。(ゼネコン各社がすでに取り入れている建設関連ロボット)



皆さん興味津々で、聞き入っていました。



今年の秋口に予定している現場見学会について説明しました。



地下1階・地上24階のホテルの現場。



全天候型次世代ロボットによる施工。建設こまち(女性)が勤務。もう1件現場見学を設定したい。

一時的な「はやり」で終わらせてはいけない。

何のためにするのか！

でも、たまには無駄なこともいい！



第72回積友会ゴルフコンペの報告

第72回幹事 更谷 優
塩月 逸男

事前の天気予報に反し、ゴルフ日和となりました4月14日(土)、第72回積友会ゴルフコンペが、恒例となりましたワールドカントリークラブで開催されました。今回は、過去5回の優勝者によるマンスリーも兼ねてのコンペとなりました。

参加者の皆さんは、遠く大阪平野・大阪湾そしてその向こうにうっすらと淡路島を望み、うらかな春の一日を日頃のストレスも忘れ、楽しく過ごすことができたと思います。

また、積算協会関西支部にご協力頂いております賛助会委員の皆様に、今回もご参加頂き交流を深めました。積算協会会員内部だけの活動に止まらず、当協会に協力して頂いております外部の皆様との交流の場としても、積友会ゴルフコンペが発展していけるよう努力してまいりたいと思います。

第72回積友会成績

優	勝	植野 知雄 様
準	優	西川 嘉一 様
第	3	梶原 利文 様
B	B	道家 武史 様
ベ	ス	植野 知雄 様
ス	ト	原岡 正嗣 様
ト	ラ	三谷 崇 様
ニ	ヤ	北野 正美 様
ヤ	ピ	北野 正美 様
マ	ン	宮川 昭夫 様



左：第72回優勝者 植野 知雄 様



スタート前 参加者の皆さま

次回第73回大会は11月10日(土)に開催の予定です。会員の皆様のご参加をお待ちしています。

事業講習委員会報告

事業講習委員会

「事業講習委員会って何しているの？」

平素は当支部、事業講習委員会の活動に対しましてご理解、ご協力頂きありがとうございます。

会員の皆さんは我々、事業講習委員会が普段どのような活動をしているのかあまりご存知ないかと思います。

今回は、年間通じて当委員会がどのような活動をしているかをご紹介します。

まず、事業講習委員会の役割は

- 1) 官公庁、関連団体、学校等の要請により講師派遣
- 2) 各講習会の実施予定
- 3) CPD活動の運営

となっています。

この中で皆さんに一番馴染みがあるのは2)の各講習会の実施予定ではないかと思います。(CPDも講習会と連動していますが)

現在、委員は委員長、副委員長をはじめ総勢10名で構成されており、関西支部に常設されている委員会の中ではもっとも多くの委員で構成されています。

委員の任期は2年、年間4回の委員会を開催しています。

手当ては交通費のみ、所謂手弁当での活動です。

委員会では、講習会のテーマやその内容、そして講師を誰にさせていただくか？等、1回約2時間の会議では各委員から活発に意見が出され結構面白いテーマも、しかし実現性があるか？聴講対象は？等々議論していくうちにボツになるものも数多くあります。

その中でまとまった案については正式に企画書を作成し、大まかな講習会のフレームを元に講師に依頼をするといった具合です。

また協会HPに掲載する講習会案内の頭書きも委員の役目です。

このようにして年間実施する講習会約10のプログラムが出来上がっていきます。

講習会当日は監理役員という立場で講習会の受付や冒頭の挨拶、講習会が終了してからも皆さんに答えにいただいたアンケートの集計やそのフィードバックと結構忙しい1日を過ごしています。

そして講習会は平日だけでなく土曜日開催もありますが皆さんそこも率先して協力してくれています。

このような活動を主にしている事業講習委員会ではありますが、中には運営において至らない点もあるかと思います。これからも精一杯頑張って参りますので逆に内容の良かった時、面白い講習会だった時には是非一言声をかけていただければ励みになります。

今後とも事業講習委員会をどうぞよろしくお願い致します。

賛助会員名簿

(平成30年7月現在)

会 社 名	住 所	電話番号
株式会社 後工務店	和歌山県西牟婁郡上富田町生馬567-1	0739-47-0257
株式会社 縁(えにし) 大阪事務所	大阪市中央区安土町3丁目4番5号 本丸田ビル	06-6264-8210
株式会社 カルテック	大阪市中央区北浜1-5-5 大阪平和ビル	06-6222-3200
北恵株式会社 関西支店	大阪市中央区南本町3-6-14 イトウビル	06-6251-8361
協栄産業株式会社	大阪市福島区福島3-14-24 阪神ダイヤビルディング8F	06-6451-9781
株式会社 熊谷組 関西支店	大阪市西区靱本町1-11-7 信濃橋三井ビルディング5F	06-6225-2226
小松ウオール工業 株式会社	和歌山県和歌山市岩橋字宮ノ段997-1	073-473-7811
サンスチール 株式会社	大阪市北区天満3-12-17	06-6881-5552
三和タジマ 株式会社 大阪支店	大阪市阿倍野区阿倍野筋1-1-43 あべのハルカス27F	06-6657-6116
ジェイアール西日本コンサルタンツ 株式会社	大阪市淀川区西中島5-4-20 中央ビル9F	06-6303-1064
セントラル硝子販売 株式会社 西日本営業本部	大阪府堺市堺区築港南町6番地	072-224-8470
株式会社 太陽建設	大阪府東大阪市若江西新町1-4-35	06-6724-2701
太陽工業 株式会社	大阪市淀川区木川東4-8-4	06-6306-3080
株式会社 竹延	大阪市都島区都島北通1-2-12	06-6921-2692
東洋シャッター 株式会社	大阪市淀川区田川北3-2-4	06-6300-3081
TOMOデータサービス 株式会社	大阪市北区天神橋7-5-23 渋谷ビル	06-6351-8452
株式会社 日積サーベイ	大阪市中央区谷町3-1-9 MG大手前ビル	06-6944-2755
株式会社 ニュージェック	大阪市北区本庄東2-3-20	06-6374-4052
株式会社 バル・システム	大阪市中央区谷町3-1-9 MG大手前ビル	06-6946-0622
ヒロセ株式会社 大阪本店	大阪市中央区平野町2-6-6 ヒロセ平野町ビル	06-6203-8100
フジモリ産業 株式会社	大阪市中央区道修町4-4-10 KDX小林道修町ビル4階	06-6228-3861
文化シャッター株式会社	大阪市中央区南船場2-11-26 大阪BXビル	06-6244-1546
株式会社 ベルテック	大阪市西成区千本中2-12-20	06-6651-9200
株式会社 三木組	大阪市淀川区十三元今里1-2-2	06-6308-3961
淀鋼商事株式会社	大阪市中央区南本町4-1-1	06-6241-7231

一 事務局だより一

暑中お見舞い申し上げます。

関西支部会員並びに賛助会員の皆様には、日ごろより支部の活動にご理解とご支援、ご協力をいただき、誠にありがとうございます、厚く御礼を申し上げます。

今年4月支部総会におきまして、新役員2名が選任されました。児玉久幸様 鹿島建設(株)、中本明様 (株)伸構造事務所、ご紹介は本誌8ページに掲載致しておりますのでご覧ください。

私は近鉄日本橋駅からここ長堀橋まで歩いて通勤しております。徒歩約10分、歩数にして1200歩程度です。

歩道はまるで海外です。ほとんど韓国か中国の観光客の方々です。

道頓堀川に架かる日本橋(にっぽんばし)を渡って歩いております。

最近歩きながら思うことがあります。

高野辰之の作詞で好きな歌に「故郷(ふるさと)」があります。

兎(うさぎ)追いし かの山	小鮒(こぶな)釣りし かの川
夢は今も めぐりて、	忘れがたき 故郷(ふるさと)
如何(いか)に在(い)ます 父母	恙(つつが)なしや 友がき
雨に風に つけても	思い出(い)ずる 故郷
志(こころざし)を はたして	いつの日にか 帰らん
山は青き 故郷	水は清き 故郷

高野辰之 彼は国文学者で美しい日本語で日本情緒豊かな詩をたくさん残しています。

朧月夜、春の小川、春が来た、紅葉(もみじ)など。

この歌の最後に「水は清き故郷(ふるさと)」とありますが大阪市は故郷(ふるさと)にはなれないなあ、と思いました。

道頓堀川の水は清くありません。

(事務局/塩谷正憲)

一 編集後記一

平素は格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

今年の夏は、大阪北部地震に始まり、西日本を中心とした記録的な大雨が起り、早々から、前途多難な夏を迎えています。

被害にあわれた方へは、心よりお見舞い申し上げます。

関西支部広報委員会では、関西各地の四季折々の風景・行事・花・旬のものを題材とした、HPの写真や支部ニュースの画像データを募集しております。

各地の四季の風物詩を写真(画像データ)に収めて、投稿していただませんか。

委員会一同、写真をお待ちしております。

末筆になりましたが、今年度より、2人の新役員を迎えています。

ご指導、ご鞭撻よろしくお願い致します。

支部ニュース No.78

編集：広報委員会(地域委員会)

北野・島田・井関・大坪・佐田元・児玉・富山・松本・渡辺信
(藤田・中本・山田・後藤・道家)

発行所：公益社団法人 日本建築積算協会 関西支部

〒542-0083 大阪市中央区東心斎橋1-3-10

TEL 06-6253-1523 FAX 06-6253-1524

印刷：中和印刷紙器株式会社

写真表紙 「八尾市高安夏祭り」

写真：塩谷正憲

一 事務局一覧表 一

(本部)	〒105-0014 東京都港区芝3-16-12	サンライズ三田ビル3階	TEL.03-3453-9591 FAX.03-3453-9597
(北海道支部)	〒060-0062 札幌市中央区南2条西6-14	大友ビル2階	TEL.011-206-9383 FAX.011-206-9385
(東北支部)	〒980-0021 仙台市青葉区中央2丁目2-10	仙都会館ビル7階	TEL.022-225-6517 FAX.022-225-8833
(関東支部)	〒105-0014 東京都港区芝3-16-12	サンライズ三田ビル3階	TEL.03-3453-9594 FAX.03-3452-4811
(東海北陸支部)	〒460-0008 名古屋市中区栄4-3-26	昭和ビル2階	TEL.052-264-0661 FAX.052-264-0662
(関西支部)	〒542-0083 大阪市中央区東心斎橋1-3-10	長堀堂ビル8階	TEL.06-6253-1523 FAX.06-6253-1524
(和歌山支所)	〒640-8341 和歌山市黒田87-12	河南産業ビル3階南号室	TEL.073-474-7963 FAX.0739-26-3747
(中国四国支部)	〒730-0013 広島市中区八丁堀3-12	砂原ビル3階	TEL.082-221-9759 FAX.082-221-9794
(九州支部)	〒812-0013 福岡市博多区博多駅東2-9-5	池松ビル5階	TEL.092-451-0859 FAX.092-475-1448

平成
29年版

建築数量積算基準・同解説

◎制定/建築工事建築数量積算研究会

◎編集/(一財)建築コスト管理システム研究所・(公社)日本建築積算協会

◎発行/(一財)建築コスト管理システム研究所

定価4,320円(税込)

基準本文、解説部分および参考資料を改定し、平成29年版として発刊した最新版!

平成
29年版

公共建築工事積算基準

◎監修/国土交通省大臣官房官庁営繕部

◎編集・発行/(一財)建築コスト管理システム研究所

定価8,964円(税込)

平成28年12月並びに平成29年3月の改定を反映。参考歩掛りの改定並びに最新通達も収録!

鉄骨積算の資料付 鉄骨積算の基礎知識

◎著/一級建築士・建築コスト管理士・建築積算士 松本伊三男

定価2,700円(税込)

「鋼材や高力ボルトや溶接など」の「規格や仕様等」と鉄骨を構成する部材の名称や役割、
拾いの手順など、鉄骨積算の基礎知識を解説!

平成
30年版

建築工事内訳書標準書式・同解説

◎編集/(一財)建築コスト管理システム研究所・(公社)日本建築積算協会

◎発行/(一財)建築コスト管理システム研究所

定価4,968円(税込)

建築工事の積算業務に携わる方々に向けて! 国の統一基準として制定された「官民合同策定」の最新版。

改訂
3版

賃貸不動産管理の知識と実務 〈賃貸不動産経営管理士公式テキスト〉

◎編著/(一社)賃貸不動産経営管理士協議会

定価3,980円(税込)

「平成30年度賃貸不動産経営管理士試験」に完全対応! 実務書としても最適の内容。



株式
会社

大成出版社

<http://www.taisei-shuppan.co.jp/>

TEL:03-3321-4131 FAX:03-3325-1888

〒156-0042 東京都世田谷区羽根木 1-7-11

建設コストアプリケーションの協栄産業



あなたの業務にあったアプリケーションをご提案します！

建築 積算 RC数量積算システム BIM対応

FKS RC

伏図データから3次元へ自動展開
複雑な建物形状にも柔軟に対応



3Dモード

- 3Dモードにより建具や増打、部位の高低差を視覚的に確認し、修正も行えます
- セットバックやデッキ、壁式構造にも対応、鉄筋の定尺集計も可能
- 根切図を自動で作成し、土工・地業数量を算出、杭工事に対応

建築 積算 仕上数量積算システム BIM対応

FKS FN

PDFの図面から部屋形状を作成
長さ・面積・箇所を簡単計測



PDF積算

- 部屋で拾った材料は部位別（一次集計）、科目別（二次集計）に自動集計
- 設計変更に対応している為、変更後の数量差分もすぐに印刷可能
- 新築はもちろん、改修工事や概算にも利用できます

建築 見積 見積書作成システム

KYOEI COMPASS Second Stage

単価自動値入や下見積（業者見積比較）機能を搭載！
Excel感覚ですぐに使えます

- 数量、単価の割掛け機能や、見積金額の総額を固定した逆シミュレーション機能で、コスト調整を容易に実現
- 複数棟の見積書も一括値入機能で早く、ミス無く対応できます
- Excelデータの入出力機能も充実

設備 見積 設備見積書作成システム

K-ESCORT Second Stage

総合建設業様向けに新たに開発！
建設会社の視点に立った便利な機能を搭載！

- 各種資材分類別に数量・金額によるシミュレーションが行えます
- 単価や材料マスタは、支店毎／世代毎に管理され、複数保持が可能
- 工費／継手・付属品類／消耗品類などの設備一式物を、計算処理によって自動発生

設備 積算 機械設備、電気設備対応

設備積算システム みつもんくん PRO-SecondStage

PDF図面に最適なエンジンを搭載！
拾出し作業がサクサク・軽快！



- ファイル容量の大きなPDF図面でも高速表示
画面に何枚も同時表示可能で効率アップ
- 流体と管種を結び付け、流体指定で材料が決まる
土工事は埋設施工を選んで、掘削深さを入れるだけの簡単操作

公共工事 積算 建築、機械設備、電気設備対応

公共営繕工事専用積算システム みつもんくん ie

公共工事の入札における予定価格の
事後公表の対応はお済みですか？！



- 公示用設計書（PDF、Excel等）の取り込み機能で
工事内訳書を別紙明細まで一気に変換！
- 各入札エリアに合わせた複合単価を作成する機能を搭載
ボタン1つで資材へ自動値入が可能

現場検査 建築、機械設備、電気設備対応

タブレット端末を利用した現場検査ツール

タブレット端末に取り込まれた図面を基に
現場の検査業務を支援します！



- 現場での仕上、鉄筋、設備等の検査業務に利用可能
- 重い図面を持ち運ぶ必要なし
紙の検査用紙記入と同じような感覚で、タブレットに入力が可能
- 現場での検査後、各協力会社別に振り分けていた帳票が、
管理用パソコンで簡単印刷（PDF出力）

積算といえば協栄産業におまかせください！
<http://www.kyoei.co.jp/fks>



積算 FKS

検索

「積算 FKS」で検索してください

クリック！



協栄産業株式会社 関西ICT第一部 関西営業課

Email fks@kyoei.co.jp URL <http://www.kyoei.co.jp/fks>

【東京】〒143-6565 東京都大田区平和島 6-1-1 TRC アネックスビル
TEL 03-3767-2312 FAX 03-3767-2318

【大阪】〒553-0003 大阪府大阪市福島区福島 3-14-24 福島阪神ビルディング
TEL 06-6451-9781 FAX 06-6451-9810